



市民ワークショップを開催 持続可能なまちづくりを提案

7月28日、中央公民館で市民ワークショップが開催され、参加者25人が東温市のまちづくりについて意見を出し合いました。参加者は、雇用や子育てといったテーマごとに意見やアイデアを付箋紙に書きながら、議論を深め、「企業誘致」や「移住者の呼び込み」など市民目線のアイデアが出されました。

参加者からの意見、アイデアは、次期総合計画や総合戦略の施策を策定する際に反映されます。

綺麗な川をいつまでも 油流出事故の対策訓練を実施

水質事故発生時の被害をできる限り抑えるためには、重信川水系の関係機関の連携が欠かせません。8月8日に川内健康センター前で、松山河川国道事務所をはじめ、県や市町職員が、河川事故の対策技術訓練を行いました。

実技訓練では東温市職員が実際に川に入り、軽油が川に流れたことを想定してオイルフェンスや吸着マットを使った訓練を行い、事故発生時の対応について連携を深めました。



夜の図書館でお話会 おまつり図書館を開催

8月3日の夜、市立図書館（田窪）で「夜のおまつり図書館」が催され、大勢の親子連れで賑わいました。

夏休み期間中を利用して、子どもたちにもっと本や文化財に親しんでもらおうと図書館が毎年開催しているもので、会場では射的や輪投げなど小さなお子さんが楽しめるゲームなどが行われました。最後は、「ちょっと怖くて楽しい」読み聞かせが行われ、子どもたちは笑いながら聞き入っていました。



夏の夜風を楽しんで さくらの湯納涼まつり

8月3日、さくらの湯観光物産センターで毎年恒例のさくらの湯納涼まつりが行われました。ほっちょ鶏と東温市産の野菜がふだんに使われた東温市産お野菜カレーや、いontonグッズが当たるスイカくじは早々に売り切れるほどの人気ぶり。訪れた人は、夜風に当たりながら地元のお祭りを楽しんだ後、さくらの湯で温泉に浸かって帰るなど夏の夜を楽しんでいました。

きたぞ、夏休み！ 滑川サマーキャンプ

7月25日から26日にかけて、滑川野外活動研修施設なめがわ清流の森でわんぱく広場「滑川サマーキャンプ」が行われ、61人の子どもたちが参加しました。わんぱく広場は市内各小学校の小学4～6年生を対象にしており、子どもたちも開始早々、「学校の違う友達ができたよ！」と話してくれました。ニジマスつかみや川遊び、滑川散策やキャンプファイヤーなどたくさんの経験を通して、夏休みの思い出を作っていました。



東温を知る・ふれる・楽しむ さくらセレクト選定品決定

今年度初、第2回目のさくらセレクト選定品が決定しました。「東温らしさ」をコンセプトに、地域の特性を活かした商品を「さくらセレクト」としてブランディングしています。今回選定された商品は、東温市の特産である「もち麦」を使用したうどんやベーグル、陽光桜の粉末を練りこんだとら巻など12点となりました。商品は、観光物産センター（北方）で販売していますので、ぜひ手にとってみてください。



惣河内神社・金毘羅寺 消火・救護訓練

8月12日、老人クラブ、自主防災会、消防団の合同で、消火・救護実施訓練が行われました。惣河内神社と金毘羅寺の境界付近から不審火が起った想定で、神社本殿や金毘羅寺四本杉への延焼を想定し、地域住民による通報・消火活動、重要什物の運搬などの訓練を実施。金毘羅寺嶽山住職は「災害時には、訓練したことができるかどうかが生死をわける。地域の方と協力しながら災害対策を続けていきたい」と話しました。

楽しく学ぼう！カレー作り ゲームで金銭管理体験

夏休みに金銭管理を学ぼうと、南吉井放課後児童クラブと東谷放課後児童クラブでカレー作りを通じた金銭管理ゲームが開催されました。市消費生活相談員の武田咲江さんを講師に、子どもたちは、予算内でカレーの材料やお菓子などの買い物を体験。「買すぎない」「食べきる」ことを頭に入れ、自分たちで買い物の計画を立てていきました。体験した児童は「自分でおこづかい帳をつけてみようと思う」と話しました。



夏休みの思い出に ほっこり奥松でパン教室

子どもたちが夏休みの思い出を作ろうと、奥松瀬川地区の地域交流拠点施設「ほっこり奥松」でパン作りに挑戦しました。施設は定期的に大人向けのパン教室を開催しており、今回は参加している生徒さんが「子どもたちにパン作りを体験させたい」と拝志地区に住むお孫さんとその友人を連れて開催したものです。美味しいパンを焼いた後、ピザ窯を見た子どもたちは「今度はピザ作りがしたいね」と笑顔があふれました。



南海トラフ地震に備え 造園建設業協会と協定

8月2日、市と市造園建設業協会との間で締結した災害時における応急対策業務の協力に関する協定書の調印式が行われました。これは、南海トラフ地震等大規模災害が発生した場合に、災害直後からの緊急輸送路の確保を迅速に行うことを目的としています。加藤市長は、「緊急輸送路の確保等災害時には行政だけの対応では限界がある。連携して、より一層災害対策を強化していきたい」と話しました。

高校生の発想をまちづくりに 若者タウンミーティング開催

7月25日、市役所議場で若者タウンミーティングが開催され、東温高校生24人が市長とまちづくりについて意見交換を行いました。

高校生からは「市外から通学していると道路の陥没を見つけた。道路の異変に気付いたらどうすればいいのでしょうか？」など普段の生活で感じる疑問から、伝統芸能の継承やSNSを使った情報発信など、若者目線のまちづくりを考えた意見が出されていました。



境内に響き渡る音色 夏祭りin宇氣洲の杜

7月27日、宇氣洲神社境内（田窪）で夏祭りが行われました。「ふるさとの絆を大切に」をテーマに境内に広がる豊かな自然や地域の絆を感じてもらい、地域コミュニティの造成を図ろうと毎年行われています。お祭り屋たね鼓による迫力ある太鼓の演奏で幕を開け、演奏した東温市民吹奏楽団がアンコールの声に応じて追加演奏されるなど、地域住民同士のつながりが感じられました。